

支部便り

## 北陸支部 秋期講演会中堅企業支援セミナー開催報告

### A report of seminar on supporting for small and medium enterprise by Hokuriku branch, Japan Institute of Light Metals (Autumn annual meeting of Hokuriku branch, 2023)

土屋 大樹  
Taiki TSUCHIYA

2023年11月29日(水)13時から、北陸支部令和5年度秋期講演会・中堅企業支援セミナーをウイング・ウイング高岡4階センターホールにて開催した。例年のとおり、公益社団法人日本金属学会北陸信越支部、一般社団法人日本鉄鋼協会北陸信越支部、一般社団法人日本機械学会北陸信越支部、公益社団法人日本材料学会北陸信越支部、一般社団法人日本塑性加工学会北陸支部、公益社団法人日本鋳造工学会北陸支部の協賛、一般社団法人富山県アルミ産業協会と一般社団法人富山県機電工業会の後援をいただいた。本紙面を借りて御礼申し上げます。

講師、企業幹事との意見交換のあと、講演会を開催し、65名が聴講参加した。

講演会冒頭にて、第46回高橋記念賞受賞者のYKKAP株式会社 秋田 郁夫氏と株式会社UACJ 中川 和之氏へ北陸支部より記念品の贈呈を行った。

招待講演は一般社団法人日本アルミニウム協会 参与 森山 勉氏より「アルミニウム資源循環を通じた脱炭素社会の実現について」と題して、日本におけるアルミニウムリサイクルの現状や課題、資源循環を目指した目標設定についてお話いただき、欧米をはじめ海外のアルミニウム需要の動向などを紹介いただいた。

続いての招待講演は、住友商事株式会社 軽金属事業部 地金チーム 穂坂 純也氏より、「グリーンアルミの動向と今後の展望」と題して、各国のアルミニウム製錬能力や発電源ごとの供給能力から始まり、今後のアルミニウム需要動向やCO<sub>2</sub>排出規制に対する取り組みなどの情報提供をいただいた。

研究発表は、日本金属学会論文賞受賞を記念して、富山大学 学術研究部 都市デザイン学系 准教授 李昇原氏より「セルロースを含むアルミ複合材料」と題して行われた。セルロースナノファイバーをアルミニウム中に分散させた複合材料作製の成功事例を挙げ、その複合素材特有のマイクロ組織や機械的性質について講演いただいた。

今回は多くの参加者があり、活発に質疑、討論いただくことができた。



図1 第46回高橋記念賞 記念品贈呈の様子  
(左から松田支部長、中川氏、谷畑氏(秋田氏代理))



図2 日本アルミニウム協会 森山 勉氏による招待講演



図3 住友商事株式会社 穂坂 純也氏による招待講演